

～ 射出成形機アップグレードメニュー～

“IoT リモートサービス” 「タブレット化」

当社の射出成形機を安心・安全にご使用していただく為に、各種改造・保全メニューを取り揃えております。今回は、作業効率アップの観点から、VNC（Virtual Networking Computing）である“遠隔システム タブレット化”をご紹介します。

➤ VNC（Virtual Networking Computing）とは

ネットワーク上の離れたところにあるコンピュータを遠隔操作する技術で、接続先のコンピュータ上に表示されている画面の表示、操作が可能となる技術です。

➤ UBEマシナリーの“遠隔システム タブレット化”のコンセプト

無線 LAN を活用して、成形機の操作盤画面をタブレット端末で VNC 接続・情報の手元化

上記のコンセプトに基づき、タブレット端末によって、“設定画面の持ち運び”、および“見たい場所での機械状況（複数台）の確認・調整”を可能としました。

➤ 概要

① 製品の成形条件出しサポート

お客様の新規製品での成形トライ時に、試作品状態を見ながらタブレット端末を使ってお手元で成形条件の調整が可能です。

② 機械状況（複数台）確認

IP アドレスをそれぞれ割り当てた複数の成形機の運転条件を、成形機から離れた場所にてそれぞれ確認できます。またマシンの IP アドレスの変更も容易です。



▶ **作業効率 UP 事例**

・従来では、成形機の試運転調整やトラブル発生時の対応として、当該部位状況と制御画面上の情報を比較する必要がある場合は、制御装置画面と制御装置から離れた部位を同時に確認することができない為、当該部位と制御装置の間を行き来し確認しなければなりません。

しかしこのような場合であっても、制御画面をお手元のタブレット端末で確認できることで、制御画面を確認しながら成形機の調整、成形品の確認などが可能です。

・また成形機から離れた場所であっても、成形機の状況（制御画面情報）が確認できるので、成形機の前まで行く必要がなくなります。このため複数の成形機の状況もそれぞれ確認することができるため、成形機の間を行き来することが不要です。



◎コンサルティングサービス: Consulting Service



注記

- 1) お客様がご使用になられている成形機によっては未対応の機種もございます
- 2) タブレット化に必要な機器がございますので、ご相談ください

IoT リモートサービス(タブレット化)の詳細につきまして、
お気軽にお問い合わせください

今回ご紹介しました、IoT リモートサービス(タブレット化)の他にも、多種多様なメニューを取り揃えております。ご不明な点やご質問などがございましたら、お気軽に事業所またはサービスセンターへお問い合わせください。
また、当社ホームページの「お問い合わせページ」からも承っております。

お問い合わせ

本内容に関するご質問などについては、下記ホームページ右上の” お問い合わせ ”をクリックしてください。

UBEマシナリー株式会社 ホームページアドレス <https://www.ubemachinery.co.jp/>

※2022年4月1日、宇部興産機械株式会社は「UBEマシナリー株式会社」へ商号変更しました。

Copyright 2023 UBE Machinery Corporation